

A67c 邑久天文台サーベイによる新変光天体の検出

中島洋一郎、大倉信雄 (MISAO プロジェクト)

我々は2002年2月より MISAO プロジェクトに参加し、多くの新天体を検出してきたが、2006年11月よりそれまでの妹尾観測所（大倉信雄）を引き継いで、邑久観測所（中島洋一郎）で新天体検出の観測を開始した。装置は冷却 CCD5 台を赤道儀に搭載したもので、観測は天の川に沿った赤緯方向に幅 5 度の帯状の領域をサーベイするという方法である。露出は 120 秒から 90 秒であるため、これまでに約 17 等までの新天体 75 個を検出することに成功したが、その中にはクエーサーの増光も含まれている。施設、装置ならびに方法とこれまでの成果の詳細をポスターで発表する。